

投入構造(調査票B)の把握方法について

〔産業横断調査Bの目的：

SUT体系の導入を見据え、事業活動別の投入構造に係る年次統計を作成すること〕

令和3年4月28日

総務省統計局

経済産業省調査統計グループ

変更案の調査票Bに係る処理について

緑文字：報告者の記入
赤文字：プレプリント

目標：事業活動中分類レベル
(74区分)の費用構造の統計作成

5 企業全体の売上(収入)金額、費用総額及び費用項目

項目	千円	百円	千円	百円	千円	百円	千円	百円
①売上(収入)金額			1	6	0	0	0	0
②費用総額(売上原価+販売費及び一般管理費)			1	0	0	0	0	0

6 企業全体の主な事業の内容

事業の内容	生産品、 取扱商品 又は 営業種目
ソフトウェア開発、 ゲーム販売、情報処理	① ゲームソフトウェア開発、販売 ② 情報処理

7 企業全体の事業活動、生産物の種類 8 事業活動、生産物の種類別の売上(収入)金額

事業活動	売上(収入)金額	千円	百円	千円	百円	千円	百円	千円	百円
17-17 ソフトウェアの受注制作(※相込ソフト除く、元語)	3	0	0	0	0	0	0	0	0
17-19 組み込みソフトウェアの受注制作(元語)	3	0	0	0	0	0	0	0	0
17-24 ゲームソフトウェア(配信)	2	0	0	0	0	0	0	0	0
17-30 情報処理サービス	2	0	0	0	0	0	0	0	0
17-42 ゲームアプリケーション費用サービス	4	0	0	0	0	0	0	0	0
60-70 スポーツ用品・がん具・娯楽用品・楽器小売業	2	0	0	0	0	0	0	0	0

11 企業全体の事業内識別の費用の割合

事業内容	内容説明	費用総額に占める割合(%)
①	情報サービス業、インターネット付随サービス業	90
②	その他	10
合計 (① + ②)		100

①の費用の内訳(割合)

事業活動	内容説明	割合(%)
a	情報サービス業	70
b	インターネット付随サービス業	*
c		*
d		*
e		*
f		*
g		*
h		*
i		*
j		*
k		*
内訳計		100

12 費用の項目別内訳

主な費用項目	費用の額	千円	百円	千円	百円	千円	百円	千円	百円
①給与総額									
②福利厚生費(退職金を含む)									
③賃借料(土地・建物)									
④賃借料(情報通信機器)									
⑤賃借料(その他)									
⑥減価償却費									
⑦外注費									
⑧広告宣伝費									
⑨保険料									
⑩水道光熱費									
⑪通信費									
⑫荷造運搬費									
⑬旅費・交通費									
⑭車両費									
⑮消耗品費									
⑯外注費(国内)									
⑰外注費(国外)									

生産物分類の導入により、事業活動とは厳密には対応出来ない区分となることから、この情報は投入構造の計算に活用しない

“0.70”を当該企業の主業(74区分)である情報サービス業が占める経費の割合であることから、上記⑫に記載された金額に0.70を乗じて、「情報サービス業」分の投入金額として当該企業のデータを作成

補注：12欄に記入された費用の合計が、11欄の割合を用いて計算した費用額の範囲内にあるか審査を行う予定(現行でも同等の審査を実施中)